

発達の気になる子どもたちの理解と支援

子どもたちへの関わり、親御さんへの関わり

*当財団(講座)は「臨床心理士」資格取得者の研修機会として、(公財)日本臨床心理士資格認定協会より「短期型研修会(ワークショップ)」の承認を受けております。＜承認期間:2022年7月2日~2027年7月1日 承認番号:20210392＞

期 日:2023年7月2日(日)

受講対象:教育・医療・相談・福祉・保育の各機関・現場で、子どもに関わる専門家および
興味のある方々

定 員:45名 ※100名定員の会場にて感染症対策を実施の上、行います
(定員になり次第締切りますのでホームページなどでご確認ください。先着順となります。)

受講料:8,500円(税込み)

主 催:公益財団法人 明治安田こころの健康財団 TEL 03-3986-7021

会 場:明治安田こころの健康財団 講義室 ※詳細地図は受講証に添付いたします
東京都豊島区高田3-19-10

JR山手線・西武新宿線・東京メトロ東西線「高田馬場駅」下車徒歩約7分

※必ず、次ページ《ご参加いただく際の注意事項》をご確認の上、お申込みください。

★★★★★ 企画講師 ★★★★★

医療法人仁誠会 大湫病院 児童精神科医

関 正樹 先生

自閉スペクトラム症や注意欠如・多動症を早期に把握し、支援をすることの重要性が指摘され、全国各地でさまざまな支援がなされています。

実際の発達障害の支援においては、薬物治療が有効な場面は少なく、支援者は目の前の子どもがどのようなことに困難を抱え、その背景にどんなことが考えられるかを検討しながら、本人にわかりやすい環境を整えるとともに、周囲から本人への関わりをポジティブなものにしていく必要があります。一方でそのような支援は家庭だけに委ねるのではなく、親御さんを孤立させないような支援も必要になってくるでしょう。思春期に至れば、友人関係を維持することの難しさや学校という居場所を維持することの難しさ、ゲームやネットとの付き合い方に悩むことも多くなります。

本講座ではそのようなライフサイクルに応じた支援のあり方や発達障害と不登校やゲーム・ネットとの関係についてご紹介できればと思います。

【企画講師:関 正樹】

【プログラム】

時 間	テ ー マ
10:30~12:10	幼児期から学童期、思春期の子どもたちとの関わり
12:10~13:10	昼 食(各自おとりください)
13:10~14:50	親御さんを孤立させないために:親御さんとの関わり
15:05~16:45	発達障害の子どもたちとのネットやゲームの世界、不登校とその周辺

※時間割・テーマ等が変更となる場合があります。予めご了承ください。

ご参加いただく際の注意事項

■ 発熱または風邪の症状がある方、体調不良の方の参加はご遠慮ください。

■ 感染対策のため、会場では検温・手指消毒のご協力をお願いいたします。

■ 昼食は各自おとりください。

講義室内でお食事をする方は、座席でお食事いただき会話はお控えください。

また、お食事以外はマスクの着用をお願いいたします。

■ 新型コロナウイルス感染症対策につきましては、感染症分類が変更になった場合の対策によって変更となる場合がございますので、ご了承ください。

なお、詳細につきましては、当財団ホームページ (<https://www.my-kokoro.jp/>)

を参照願います。

【お問合せ先】

公益財団法人 明治安田こころの健康財団

TEL 03-3986-7021

E-mail moushikomi@my-kokoro.jp